



仙台出入国在留管理局



出入国在留管理行政の基本的な役割は、人権を尊重しつつ、出入国及び外国人の在留の公正な管理を図ること、難民を保護すること、そして外国人の受入環境整備に係る総合調整を行うことです。主な業務は以下のとおりです。

- 入国審査官
空海港における出入国審査、在留外国人の在留審査、違反調査、難民審査及び受入れ環境整備
 - 入国警備官
出入国管理及び難民認定法に違反する者に対する退去強制手続
- ※入国審査官(一般職)と入国警備官の試験は異なります。
職員となって、日本の安全を守り、外国人との共生社会を目指しましょう！

Message from Staff

なぜこの仕事を選んだのですか？

私は、仙台空港出張所で出入国審査業務に従事しています。幼少期から父が空港で働いている姿を見て、採用前から外国人の方と深く関わる仕事に就きたいと考えていました。そこで、外国人関連の仕事を探しているときに、出入国在留管理庁の仕事を知りました。他にも外国人関連の業種はあるのですが、説明会に参加した際に、テロリストなどの脅威から日本国民の生命安全を守るという責任感の強い業務に惹かれてこの仕事を選びました。働いて感じたことは、言語の違いによる意思疎通の難しさです。入国審査では入国目的に虚偽がない

か申請人に確認するのですが、日本語で意思疎通が困難な外国人に対して上手に質問を伝えられないことに当初は苦労しました。そのため、円滑に入国審査を行うため簡単な単語を勉強することやジェスチャーを駆使することなど工夫をして入国審査をしました。その結果、以前と比べ意思疎通できることが増え、申請人に感謝されたこともありました。その際、この仕事を選んで良かったと感じました。

空港での業務は様々な国籍の方と接する機会が多いので、外国の文化や言語に触れられる日常にはない貴重な経験を得ることができます。国際色豊かな仕事をしてみたい人にお勧めできるので、興味をもっていただけたら説明会に参加してみてください。



入国審査の様子

これまでの仕事で一番達成感を感じたことは？

私は、仙台出入国在留管理局で不法滞在など法律に違反した外国人の退去強制業務に従事しています。特にやりがいを感じているのは、退去強制手続をした外国人を空港まで護送し、本国へ送還する執行業務です。被退去強制者が護送中に逃走するかもしれないという不安や緊張がある中、不測の事態に陥った場合は臨機応変な対応を心がけています。常に冷静さを失わないようにすることは大変ですが、無事に送還できたときは安堵とするとともに、大きな達成感を感じます。この仕事を通じて相手の行動を予測し、常に最悪な状況を想定することで危険を未然に防ぐことの大切さを学びました。この経験から、自分が一つ成長できたと実感しています。出入国在留管理庁の役割は、ルールを守る外国人を積極的に受け入れる一方で、我が国の安全・安心を脅かす外国人の入国・在留を阻止し、確実に我が国から退去させることを目指すことから、日本の治安を維持する重要な立ち位置にあります。日常生活では得られないような知識や経験を得ることができる、とてもやりがいのある仕事です。日本の治安維持に関わる仕事に興味があるなら、出入国在留管理庁の一員として一緒に仕事をしてみませんか。日々同僚と切磋琢磨し成長することができます！



違反調査の様子

もっと詳しく知りたい方はこちらへ！

仙台出入国在留管理局 担当：総務課総務係

〒983-0842 宮城県仙台市宮城野区五輪1-3-20 仙台第二法務合同庁舎

TEL：0570-022259 (11#)

ホームページ <https://www.moj.go.jp/isa/about/region/sendai/index.html>

